

III

市民自治基礎学習事業の概要



教育文化会館 男女平等推進学習

Ⅲ 市民自治基礎学習事業の概要

1 現代的課題学習活動

平和・人権、環境や女性問題など、現代社会において市民生活を営む上で、年齢や性別にかかわらず、普遍的な課題として学習機会を提供することにより、市民意識の啓発や地域の中で共に生きる地域社会の形成に必要な力を養うことを目的として開設した。

(1) 平和・人権学習

憲法、教育基本法の理念に基づき、世界の平和および人権の尊重に関する学習機会を提供し、共に生きる地域社会の創造をめざすことを目的として開設。

1985（昭和60）年度から開設し、当初は平和に関する学級と人権に関する学級を別々に開設していたが、平和と人権の問題が不可分であることが意識化され、1992（平成4）年度から両者を統合し、平和・人権尊重学級として開設されるようになった。

最近の事業の特徴的傾向としては、国際社会が複雑化し新しい平和のあり方が求められている中、平和学習が目立ち、人権学習ではIT社会を取り上げるものもあった。

(2) 男女平等推進学習

性別役割分業の払拭や女性の地位向上など、性による差別や人権に関する問題解決に向けた学習機会を提供し、男女共同社会の実現及び共に生きる地域社会の創造をめざすことを目的として開設してきた。

1992（平成4）年度からそれまでの「婦人学級」から「女性学級」へと名称が変更され、2003（平成15）年度からは女性の課題から男女が共に学び合う学習へと転換を図ることで男女共同参画社会の実現をめざす必要性から「男女平等推進学習」へと事業名を変更した。ここ数年の傾向として、「ジェンダーフリー」の視点から夫婦や男女関係のあり方を学んでいく学級が増えてきていたが、最近では、男女を幅広く捉えながら、テーマ設定や題材選択の上での工夫が進み、一歩踏み込んだ学習プログラムの編成が行なわれた。多くの市民館・分館で、企画委員会を設置して内容が検討されている。

2 子育て・共育学習活動

子育て期に必要な諸課題に関して、継続的な学習の課題に内容編成して事業を実施した。学習課題としては、個々の家庭や親子関係が直面する事柄に内在する問題とともに、次の世代を生み育てるために親（市民）として避けては通れないと思われる問題のほか、最近では、親と子どもを取り巻く環境の著しい変化に伴う新たな課題の解決を目指す方向にある。また、ワークショップなどさまざまな学習形態を取り入れ、親（市民）同士の学び合いと新しいつながりづくりの中で進むように企画運営している。

(1) 家庭・地域教育学級

学齢期の子どもの成長や親子関係について学ぶことを通して家庭教育の充実をめざす事業として、教文・市民館・分館で20学級を実施した。

(2) 市民館保育活動

幼い子をもつ親の学習機会を保障するために主催事業に同伴幼児の保育を併設し、地域で支え合う子育て環境の醸成をめざす事業として、全館で実施した。保育併設は1950（昭和30）年代から婦人学級や生活学校などにおいて学習者相互の輪番制によって始められた。以降、保育対象事業は市民要望に沿って拡大され、現在では家庭・地域教育学級、男女平等推進学習、識字学習活動、市民自主学級・市民自主企画事業などで実施されている。

(3) 保育ボランティア研修

市民館保育の担い手である保育ボランティアの養成及び資質向上を図る事業として実施された。

3 家庭教育推進事業

子どもを取り巻く地域社会の環境は大きく変化し続けており、子どもの理解、親子のコミュニケーションの取り方、地域とのかかわり等についての学習機会を提供するなど、地域と連携しながら身近な場において支援を行っている。

(1) 各区家庭教育推進協議会

各区推進協議会では、家庭・学校・地域の連携を前提に、PTA等家庭教育学級、自主グループ家庭教育学級等の円滑な遂行を確保することを目的として、協議・情報交換等を行った。

(2) P T A等家庭教育学級

子どもを取り巻く環境は急激に変化しつつあり、家庭教育をめぐる諸課題の解決は急務となっている。このことに対し、PTAとの協働により、身近な地域における家庭教育に関する学習機会を幅広く提供することとし、実りある学級づくりや実施に向け、講師派遣、説明会、相談対応等の支援を行った。

(3) 自主グループ家庭教育学級

地域の子育てや家庭教育に携わる自主グループ等の企画・立案により実施する本学級の開設に向け、プログラムの立案や講師選定に関する相談対応等様々な支援を行っており、今年度は教育文化会館において支援を行った。

(4) 子育て支援啓発事業

核家族化等により家庭教育に関する情報を得にくくなっている子育て中の親子に向けた情報交換や仲間づくりの機会提供等を目的とした子育て広場の実施や情報誌作成等に向けて、各市民館において助言や会場確保等様々な支援を行った。

(5) 子育てサポータースキルアップ講座

地域における子育て支援に関する取組のさらなる充実に向け、子育て支援活動経験者等を対象とした学習機会の提供を行った。

Ⅲ 1 (1) 平和・人権学習

教文 戦争遺跡見学をとおして平和を考えませんか

主 題：戦跡を訪れ、戦争の悲惨さ、平和の尊さを考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3・10	水	戦争遺跡を訪問して、戦争の悲惨さを感じ、平和の尊さを知り、これから平和を保つために人はどうすれば良いのかを考えるきっかけ作りとする	オリエンテーション 平和・人権学習を始めるにあたって	健康福祉局市立看護短期大学 職員 坂下 邦彦
2	13	土		戦跡を訪れ平和と戦争について考える① ～旧日本陸軍「登戸研究所跡」見学	明治大学 講師 渡辺 賢二
3	17	水		戦跡を訪れ平和と戦争について考える② ～日吉台地下壕(旧海軍司令部壕)見学	日吉台地下壕保存の会 新井 揆博 他
4	20	土		平和と戦争について考える ～平和学習と人間の安全保障	立正大学 名誉教授 藤田 秀雄
5	24	水		近代の歴史教育の流れを学ぶ ～講座を振り返り話し合う	渡辺 賢二
6	27	土		戦跡を訪れ平和と戦争について考える③ ～東京大空襲・震災資料センター見学	空襲体験者
7	28	日		平和館「戦争体験を語る・聞く」シンポジウムに参加する	法政大学第二高等学校 歴史研究部 他

●開設場所 教育文化会館 他

●時間帯 主に10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 33人(男18人、女15人)

●延べ人数 65人

幸 平和・人権学習Ⅰ

タイトル：夏休み平和映画会「火垂るの墓」

主 題：平和についての学習を深める

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8・6	水	戦争や平和を題材としたアニメーション映画の上映及びパネル展示を通して戦争体験に触れ、平和について考える	①夏休み平和映画会「火垂るの墓」 ②川崎空襲パネル展示	①職員 ②さいわい歴史の会

●開設場所 幸市民館

●時間帯 13:30～15:30

●対象 関心のある方

●参加者数 150人

幸 平和・人権学習Ⅱ

タイトル：裁判員制度を考える

主 題：裁判員制度について制度の趣旨や内容を学ぶ

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・2	金	裁判員制度について、制度の趣旨や内容を学ぶ。制度に内包される人の権利にかかわる問題を考えるため、制度上の基本的な知識を学び、そのメリット・デメリットを考え、裁判員制度の意義がどのようなことであるかを考える機会とする	裁判員制度の趣旨や方法などの基本を映像などをまじえて学ぶ	横浜地方検察庁 検事 堀本 久美子
2	9	金		具体的な事例を取り上げ、模擬裁判形式で実際の裁判を体験する	
3	23	金		制度の必要性と内包する課題を市民の司法への参加や民主主義の観点から学ぶ	桐蔭横浜大学 教授 河合 幹雄
4	30	金		メディアが裁判員制度に与える影響について、実例をもとに考える	ジャーナリスト 山口 正紀
5	11・6	金		まとめ、振り返り	職員

●開設場所 幸市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 9人(男5人、女4人)

●延べ人数 43人

幸 平和人権学習公開講座

タイトル：ワークショップ版・世界がもし100人の村だったら

主 題：貧困・戦争・人種差別・格差問題などの実情を学ぶ

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・24	日	「自分以外の国や誰か」が抱える世界の現状を実感し、今自分が何ができるか、何をすべきかを考える機会とする	ワークショップ ～世界がもし100人の村だったら	NPO法人 開発教育協会事務局 次長 西 あい

●開設場所 幸市民館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 22人(男11人、女11人)

中原 平和・人権学習(1)

タイトル：なかはら平和セミナー[前期]

主 題：地域から考える貧困問題

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・22	木	現代日本で噴出している貧困や格差の問題を、川崎、神奈川を中心とした「地域」からの視点で捉え、貧困のない地域にするためにどうすればよいかを考える	貧困はなぜ生まれたか ～新自由主義と現代日本の貧困	一橋大学 教授 渡辺 治
2	28	水		川崎と貧困問題① 川崎の労働状況と川崎版「派遣村」	川崎労働組合総連合 事務局長 福本 一博
3	11・12	木		川崎と貧困問題② ホームレス問題から考える「貧困」	NPO法人川崎水曜パト ロールの会 水嶋 陽
4	21	土		現代医療の危機① 映画「シッコ」を見ながら	職員
5	25	水		現代医療の危機② 神奈川発!医療費窓口負担ゼロの取組み	神奈川県保険医協会 理事長 産婦人科医師 池川 明
6	12・9	水		憲法25条「生存権」を考える(DVD鑑賞)	職員

●開設場所 中原市民館

●時 間 帯 主に18:30～20:30

●対 象 関心のある方

●参加者数 52人(男26人、女26人)

●延べ人数 156人

●企画委員会 3回

●企画委員 9人

中原 平和・人権学習(2)

タイトル：なかはら平和セミナー[後期]

主 題：アジアの中の日本の戦争

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・13	水	近代日本の戦争がアジアにどのような影響をもたらしたかを考え、平和の尊さを認識する。あわせて平和な未来への実現に向けてアジアとどのような関係を構築すべきか、市民が何をすべきかを考える	今、日中戦争を考える	中央大学 名誉教授 姫田 光義
2	20	水		沖縄戦から現代 ～川崎からみる沖縄	沖縄平和ネットワーク首都圏 の会 柴田 健
3	2・3	水		ドキュメンタリー『兵士達が記録した南京虐殺』 (DVD鑑賞)	企画運営委員
4	13	水		朝鮮の植民地支配と在日朝鮮人	高麗博物館 館長 樋口 雄一
5	20	水		東南アジアの戦争被害 ～見落とされてきた“あの戦争”の実態	琉球大学 名誉教授 高嶋 伸欣
6	3・6	土		宮前区内の戦争遺跡めぐり	白鳥中学校 教諭 大泉 雄彦

●開設場所 中原市民館

●時 間 帯 主に18:30～20:30

●対 象 関心のある方

●参加者数 47人(男27人、女20人)

●延べ人数 156人

●企画委員会 3回

●企画委員 9人

高津 平和・人権学習 (1)

タイトル：格差・貧困社会に生きる私たち

主 題：格差社会・貧困が定着した日本社会。若者が希望を持てる世の中は果たして来るのか？

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11・20	金	現代の貧困の存在とそれが私たちの生活に及ぼす影響に気づき、このような問題に対して私たちひとりひとりができることを考える	【公開講座】非正規雇用は今…① 「フツターの仕事がしたい」上映会	映画監督 土屋 トカチ
2	27	金		非正規雇用は今…② 若者の雇用問題について	首都圏ユニオン 書記長 河添 誠
3	12・4	金		非正規雇用は今…③ 川崎のホームレスについて	NPO法人川崎水曜パトロールの会 水嶋 陽
4	18	金		非正規雇用は今…④ 現代の貧困に立ち向かう	NPO法人自立生活サポートセンターもやい 代表理事 稲葉 剛
5	22	金		非正規雇用は今…⑤ 女性の労働問題について	朝日新聞 編集委員 竹信 三恵子

●開設場所 高津市民館 他

●時間帯 18:30～20:00

●対象 関心のある方

●参加者数 58人(男23人、女35人)

●延べ人数 199人

●企画委員会 5回

●企画委員 2人

高津 平和・人権学習 (2)

タイトル：「あなた」も「わたし」も主人公

主 題：平和でみんなが支えあえる社会を目指して

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・17	日	平和で誰もが共生できる人権尊重社会を担う市民の役割を考える	見えにくい「貧困」ホームレスの現場から	ビッグイシュー販売員 戸塚 慎三 ビッグイシュー東京事務所 佐藤 えり子
2	24	日		DV被害に遭い、シングルマザーとなった移住女性への支援活動	カラカサン 山岸 素子 網島 ジュリエッタ
3	30	土		見えにくい「障がい」高次脳機能障害の現場から	サークルエコー 高橋 俊夫 西田 宏美 田辺 和子
4	2・14	日		壊れていく家庭、そのとき子どもたちは？ ～被虐待児童への支援を学ぶ	市民・こども局中央児童相談所 齋藤 由美
5	28	日		平和で差別の無い社会を創る教育の使命	障害児を普通学校へ・全国連絡会世話人 北村 小夜

●開設場所 高津市民館

●時間帯 13:30～16:00

●対象 関心のある方

●参加者数 51人(男19人、女32人)

●延べ人数 101人

●企画委員会 4回

●企画委員 5人

宮前 宮前平和人権セミナー

タイトル：戦前から戦後に学ぶ 現在の社会不況はどこへ向かうのか

主 題：多様化する社会情勢・忘れてはいけない歴史に向き合い学ぶ

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・10	土	戦前から戦後の経済不況・社会不安がどのような方向をたどったのか。国内外の事例を学ぶ	【公開講座】日本の外から見た平和憲法。軍隊を持たない国コスタリカの事例	朝日新聞社 編集局 伊藤 千尋
2	31	土		世界恐慌はどこへ向かったのかそして、現在の経済不況はどこへ向かうのか	朝日新聞社 フォーラム事務局 マネージャー 荻野 博司 鎌田 慧
3	11・21	土		第二次大戦をどうとらえるか、日本の自衛隊はどこへ進もうとしているのか	明治大学 教授 山田 朗
4	12・5	土		私たちが生きた戦中戦後。市民はどのように感じ生活していたのだろうか	区内在住の戦争体験者 (宮前区老人クラブ連合会)
5	19	土		戦争と人間・民族紛争・テロリズム・もう一つの戦争・平和へのとりくみ	川崎市平和館 専門調査員 菊地 敬嗣
6	1・23	土		映像が語る歴史 第二次世界大戦と日本 川崎市市民ミュージアム所蔵史料	市民ミュージアム 学芸員 濱崎 好治
7	2・6	土		講座を通して学んだことを話し合う	講座全体をふりかえって。意見交換 企画委員 職員

●開設場所 宮前市民館

●時間帯 13:30～16:00(12月19日・1月23日13:30～17:00 2月6日13:30～16:30)

●対象 関心のある方

●参加者数 80人(男46人、女34人)

●延べ人数 232人

●企画委員会 7回

●企画委員 3人

多摩 平和・人権学習(1)

タイトル：暮らしと“けんぼう”

主 題：あなたの暮らしは安心ですか？子育て・生活・年金、そして平和

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7・2	木	私たちの暮らしと密接な関係にある日本国憲法について、改めて学ぶ機会を設け、憲法に対する理解を深めるとともに、世界の平和や人権を尊重することの大切さを再認識するきっかけとする	オリエンテーション/自己紹介 日本国憲法① 入門編 そもそも“けんぼう”って、何でしょう？	玉川大学 講師 横手 逸男
2	9	木		日本国憲法② 子育て編 安心して子育てをするために	南部児童相談所 児童福祉司 保科 健
3	16	木		日本国憲法③ 老後と年金編 あなたの老後は安心ですか？	田口社会保険労務士事務所 社会保険労務士 田口 乙代
4	23	木		日本国憲法④ 国際貢献と安全保障編 わたしたちの平和を守るために	JICA企画部/公共政策部 援助協調シニアアドバイザー 織田 靖子
5	30	木		まとめ	職員

●開設場所 多摩市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 川崎市在住・在勤・在学の方

●参加者数 17人(男7人、女10人)

●延べ人数 54人

●企画委員会 2回

●企画委員 3人

多摩 平和・人権学習 (2)

タイトル：“在日”とよばれて

主 題：在日韓国・朝鮮人をめぐる過去と現在から、未来を見つめる

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2・16	火	在日韓国・朝鮮人の世界に触れる	【公開講座】李 政美コンサート ～いま、ここにいるよ～	歌手 李 政美 ギタリスト 金 元誠
2	23	火	お互いを知る 外国人市民に対する 川崎市における取組 みを学ぶ	オリエンテーション/自己紹介 川崎市における外国人施策と外国人登録について	市民・子ども局人権・男女共同参 画室 課長補佐 小川 清 市民・子ども局市民協働推進課 課長補佐 豊村 和弘
3	3・2	火	川崎市における在日 韓国・朝鮮人の歴史 と問題を学び、在日韓 国・朝鮮人に対する自 分自身の意識を見つ め直すきっかけとする	気づきのワークショップ ～差別するつもりはないけれど…	(資)バリューズアンドビジョ ンズ 代表 佐藤 宏幸
4	9	火		ふれあい館をたずねて ～川崎市における在日韓国・朝鮮人の歴史について①	ふれあい館 館長 裴 重度
5	16	火		戸手4丁目をたずねて ～川崎市における在日韓国・朝鮮人の歴史について②	川崎戸手教会 牧師 孫 裕久
6	23	火	これからの社会におい て自分たちができるこ とを考える	教育現場における取組みについて 学級を振り返って(まとめ)	人権・共生教育担当 主幹 流石 良子

●開設場所 多摩市民館

●時間帯 13:30～15:30

●対 象 川崎市在住・在勤・在学の方

●参加者数 121人(男51人、女70人)

●延べ人数 206人

●企画委員会 7回

●企画委員 4人

麻生 平和・人権学習 (1)

タイトル：平和人権特別セミナー

主 題：地雷なき地球への道～罪なき子どもたちのために

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	4・4	土	紛争後の地域での地雷 除去活動について 知り、地雷廃絶に向 けてどのような活動が できるか考える	紛争後の地域での地雷除去活動について理解を 深める	JICA地雷除去コンサル タント 中込 璋

●開設場所 麻生市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 21人(男14人、女7人)

麻生 平和・人権学習 (2)

タイトル：外国人市民と共生社会

主 題：多文化共生の歩みを振り返り、今後必要なことを考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2・23	火	多文化共生のこれまでの歩みを振り返り、今後求められることは何か考える	視聴覚ビデオ上映	職員
2	3・2	火		外国人市民の法的地位	龍谷大学 元教授 田中 宏
3	9	火		アジアにおける移民施策（外国人市民施策）～韓国における移民施策	中央大学 兼任講師 宣 元錫
4	16	火		グローバリズムと新自由主義の中で変質する「共生」の概念	横浜国立大学 教授 加藤 千香子
5	23	火		何が変わり、何が変わらなかったのか 国際社会の歩みと政治的動向から今後は展望する	田中 宏

●開設場所 麻生市民館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 12人(男6人、女6人)

●延べ人数 98人

麻生 平和・人権学習 (3)

タイトル：現代の貧困と格差Ⅳ

主 題：子どもの貧困2

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2・2	火	「子どもの貧困」について、様々な局面からの研究について理解を深め、解決に向けて地域社会で何ができるか考える	子どもの貧困をどう見るか ～自由・権利の視点から	東洋大学 教授 藤本 典裕
2	9	火		子どもの貧困を考えるワークショップ	職員
3	23	火		児童虐待と子どもの人権	子どもの虐待防止センター 理事長、弁護士 平湯 真人
4	3・16	火		高校中退 ～いま、貧困が生まれる場所	元高校教諭、関東学院大学 講師 青砥 恭
5	23	火		子どもの貧困と若者問題 ～迫られる自立像の転換	横浜市立大学 教授 中西 新太郎

●開設場所 麻生市民館

●時 間 帯 19:00～20:30

●対 象 関心のある方

●参加者数 39人(男17人、女22人)

●延べ人数 91人

Ⅲ 1 (2) 男女平等推進学習

教文 男女平等推進学習

タイトル：女に生まれてどう生きるか？

主 題：日常の関心事を題材に女性の人権を考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・15	金	実生活での男女の課題を学び性別を超えた学習・交流をはかり男女平等への理解を深める	人生の岐路に立たされたときどの視点で判断するか	男女共同参画センター 館長 鈴木 悦子
2	22	金		ストレスを上手に解消し男女がお互いを思いやる方法を学ぶ	アロマセラピー インストラクター 矢口 由子
3	29	金		人生の様々な場面で役立つ社会保障を知る	社会保険労務士 大矢 さよ子
4	2・5	金		円滑な人間関係を作るのは人間関係からストレスが生まれることを考えること	臨床心理士 稲富 正治
5	19	金		男女間で発生するトラブルの背景や法律問題に触れお互いに尊重することを学ぶ	弁護士 青山 正規
6	26	金		相手に伝える・伝わる為のコミュニケーションを学ぶ	ボイストレーナー 山口 容子
7	3・5	金		更年期を上手に乗り切ることや病気の早期発見の大切さを学ぶ	岡本助産院 院長 岡本 登美子
8	12	金		地域の市民活動やボランティア活動を学ぶ	(財)かわさき市民活動センター 理事長 小倉 敬子
9	19	金		グループワーク	企画委員 職員
10	26	金		ふりかえり	

●開設場所 教育文化会館

●対 象 関心のある方

●企画委員会 10回

●保育内容 自由遊び

●保 育 者 ポピンズ

●時 間 帯 10:00～12:00

●参加者数 19人(男0人、女19人)

●企画委員 1人

●保育参加者数 4人(男2人、女2人)

●延べ人数 97人

幸 男女平等推進学習 (1)

タイトル：今家庭のなかで何が起きているのか

主 題：家庭問題をひもとき女性の生き方考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11・10	火	家庭内暴力・DV・虐待に焦点をあて、母・妻の立場だけでなく女性としての生き方考える	「みずら」の活動からみえてくるもの	女のスペース「みずら」 事務局長 阿部 裕子
2	17	火		虐待連鎖	評論家 芹沢 俊介
3	24	火		聞き上手は話上手	ハートランド 松本 貴子
4	12・1	火		育自力をUPしよう	NPO法人ままとんきっず 有北 いくこ
5	8	火		振り返り	企画委員

●開設場所 幸市民館

●対 象 関心のある方

●時 間 帯 10:00～12:00

●参加者数 9人(男1人、女8人)

●延べ人数 25人

幸 男女平等推進学習 (2)

タイトル：ワークライフバランスを考える

主 題：これからの男性の生き方・働き方とは

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・31	日	男性の視点から、これまでの家庭・地域でのかかわりを振り返り、また、他人の考えや生き方・働き方に触れることで、仕事と家庭・地域の調和を図る契機とする	自分の仕事の状況を振り返り、改めてワークライフバランスについて考える	職員
2	2・7	日		お父さんの家庭参加の第一歩として料理に挑戦	料理研究家 米井 智子
3	14	日		家庭において男性に期待されている役割を意識し、家事・子育てを考えていく	学習院大学 研究員 田中 俊之
4	28	日		男性の働き方について学び、仕事と家庭・子育ての両立を考える	東洋大学 教授 今村 肇
5	3・6	土		夢見ヶ崎動物公園の動物と触れ合い、親子のコミュニケーションの場作りをする	夢見ヶ崎動物公園 河尻 睦彦

●開設場所 幸市民館 他

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 11人(男6人、女5人)

●延べ人数 30人

中原 男女平等推進学習 (1)

タイトル：ENJOYライフスタイルセミナー

主 題：健康で楽しく生きるためのヒントをともに学ぼう

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11・5	木	一人の人間として自立するには	輝いて生きるためには?	ジャーナリスト 東海林 のり子
2	12	木	生き生きと暮らすための健康づくりを考える	楽しく自宅でできる健康体操	健康療法公認インストラクター 利根川 久女紅
3	19	木	介護等の家庭責任の意識の醸成を図る	老人施設を見学しよう	特別養護老人ホーム 等々力 副施設長 岩壁 信行
4	26	木	男性の家事能力を高める	おいしく簡単に手早く作れる家庭料理	料理研究家 米井 智子
5	12・3	木	自分らしくより魅力的な生き方を考える	まとめ～今後の人生について考えよう	作家 健康・生きがいづくりアドバイザー 江見 明夫

●開設場所 中原市民館 他

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 30人(男5人、女25人)

●延べ人数 124人

中原 男女平等推進学習 (2)

タイトル：ジェントルマンCOOKINGセミナー

主 題：家庭生活の力を身につけよう

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・28	木	独自の持ち味を大切に。時間を有効に活用した料理を作る	オリエンテーション インスタント食品を活用した応用料理	おやじの会「いたか」世話人 大下 勝巳 料理研究家 市原 由貴子
2	2・4	木	「食」という分野から家族団らんの機会を提供し、男性の家事への参画を促進する	簡単に作れるおつまみ料理を作ろう	市原 由貴子
3	18	木		にっこり弁当を作ろう	
4	25	木		手早くできる和食料理を作ろう	
5	3・4	木	各人の個性と価値を認め合う	まとめ・振り返り	男女共同参画センター館長 鈴木 悦子

●開設場所 中原市民館

●時間帯 18:30～20:30

●対象 関心のある方

●参加者数 22人(男19人、女3人)

●延べ人数 92人

高津 男女平等推進学習

タイトル：女性のためのリスクマネジメント講座

主 題：女性が自分にとっての危機について学び自覚することにより、地域における課題解決をはかる機会とする

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6・4	木	女性にとってのリスクマネジメント力とは何かについて考える	仲間について知る	職員
2	11	木		DV・セクハラ・離婚などの女性を取り巻く問題についてのケーススタディ	弁護士 岸 松江
3	13	土		女たちの戦争と平和資料館見学	女たちの戦争と平和資料館 山下 芙美子
4	18	木		結婚・出産により働き方を変える女性の社会保障と離婚時の年金分割	しんぐるまざあずふおーらむ 理事 大矢 さよ子
5	7・2	木		DV支援の現場について知る	かながわ女のスペースみずら 代表 阿部 裕子
6	9	木		女性特有の病気の知識を得ることによって自分の体に対する理解を深める	市立井田病院 医師 麻薙 美香
7	16	木		今までの講座を振り返って	職員
8	23	木		阪神・淡路大震災に学ぶ災害時の女性の危機管理について	NPO法人女性と子ども支援センター・ウィメンズネット・こうべ 代表 正井 礼子
9	12・12	土		女性が日頃感じている想いを言葉にして、自分と向き合う時間をもつ	とよたま心の診療所 辻野 恵子

●開設場所 高津市民館 他

●時間帯 主に10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 37人(男0人、女37人)

●延べ人数 49人

宮前 男女平等推進学習

主 題：かわさき☆かがやきプラン基本施策6・8の実現を目的とする

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11・28	土	出会いを大切に	オリエンテーション、自己紹介など	元保育士 田岡 秋女 宮前区地育連 谷内 まり子
2	12・5	土	子育てにおける両親のパートナーシップを話し合う	お互いの対等なパートナーシップ、出ていますか？(1)	田岡 秋女 谷内 まり子
3	12	土		お互いの対等なパートナーシップ、出ていますか？(2)	
4	19	土	3回目までの話し合いを元に専門家から学ぶ(1)	夫婦喧嘩はどのような場合におきるの？	朝日新聞編集局 生活グループ次長 古知 朋子
5	19	土	3回目までの話し合いを元に専門家から学ぶ(2)	夫婦喧嘩の対処法	NPO法人ファザーリングジャパン 東 浩司
6	1・16	土	まとめ	まとめ	田岡 秋女、谷内 まり子 職員
7	2・27	土	交流の輪を広げる	同窓会	職員

●開設場所 宮前市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 はじめて親になるカップルおよび関心のある方

●参加者数 10人(男5人、女5人)

●延べ人数 44人

●企画委員会 6回

●企画委員 3人

多摩 未来の自分プロデュース

主 題：ちょっと立ち止まって、自分の将来について考えよう

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・17	日	現状を把握する	オリエンテーション 「ワーク」と「ライフ」のバランスって？	i & iコミュニケーション・ラボ 代表 森山 貴代
2	24	日	多様な生き方を学ぶ	「夢をカタチにする方法」 パパ料理研究家（ビストロパパ）の挑戦	株式会社ビストロパパ 代表 滝村 雅晴
3	31	日		主婦から営業所長へ ～主婦業23年を飛び出して～	Nre大宮営業所 所長 三浦 由紀江
4	2・7	日		笑顔が見たくて ～娘のために起業しました～	(株)ソラーレ 代表 東 浩司
5	14	日	ワーク・ライフ・バランスについて学ぶ	「ワーク・ライフ・バランス」とは言うけれど	男女共同参画センター 館長 鈴木 悦子 他
6	21	日	将来の自分のために できることを考える	ちょこっと早起きでいこう！ ～上手な朝の時間の使い方～	Before9プロジェクト 主宰 池田 千恵
7	3・7	日		私の未来宣言！ まとめ	森山 貴代 職員

- 開設場所 多摩市民館
- 対 象 関心のある20歳以上の方
- 保育内容 自由遊び
- 保 育 者 多摩保育グループ
- 時 間 帯 10:30～13:00
- 参加者数 32人(男6人、女26人)
- 保育参加者数 3人(男1人、女2人)
- 延べ人数 145人

麻生 男女平等推進学習(1)

タイトル：誰もいつかはおひとりさま～ひとりの老後はこわくない～

主 題：いずれくるひとりの老後を必要以上に恐れることのないように

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11・7	土	高齢化社会の日本の中 では女性のほうが	気がつけばひとり ～ひとりで生きる心構え～	NPO法人SSSネットワーク 代表 松原 惇子
2	21	土	平均寿命は長く、既 婚者もシングルも誰も が老後はひとりで迎え なければならぬ可 能性は高い。	すまいとシングルライフ ～“終の棲家”と老後資金計画～	ファイナンシャルプランナー 金子 祐子
3	28	土	漠然とした不安を女 性ゆえに抱いている人 は多く、現状を知るこ とで自信を持って前 向きに生きることを学 ぶ	認知症と介護保険 ～もしもの時の準備～	横浜弁護士会 川崎支部 弁護士 古澤 眞廣 麻生区役所保健福祉センター 清水 宏
4	12・5	土		更年期障害を乗り越える ～心と身体健康バランスについて知る～	医師 堀口 雅子
5	19	土		ひとりの老後はこわくない ～誰もいつかはおひとりさま～	松原 惇子

- 開設場所 麻生市民館
- 対 象 30代～関心のある女性
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 参加者数 29人(男0人、女29人)
- 延べ人数 99人

麻生 男女平等推進学習(2)

タイトル：「婚活」の時代～現代結婚事情をめぐって～

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11・20	金		結婚と男女共同参画社会 ～対等なパートナーシップとは	男女共同参画センター 館長 鈴木 悦子
2	12・4	金	現代の結婚をめぐる 社会状況や結婚観の 変化を理解し、男女 平等や格差社会、少 子化社会の課題につ いて考える	選ばれる男たち ～女たちの夢のゆくえ	原宿カウンセリングセンター 所長 信田 さよ子
3	11	金		結婚と家族 ～非婚時代の到来と少子化社会	十文字学園女子大学 准教授 大友 由紀子
4	1・8	金		追って追われて結婚探し ～結婚観の変遷と生き方	日本青年館結婚相談所 板本 洋子
5	15	金		うまくいく!「婚活」戦略 ～結婚に対する男女の意識を読む	ジャーナリスト 白河 桃子

- 開設場所 麻生市民館
- 対 象 関心のある方
- 時 間 帯 18:45～20:45
- 参加者数 69人(男19人、女50人)
- 延べ人数 188人

Ⅲ 2 (1) 家庭・地域教育学級

教文 家庭・地域教育学級 (1)

タイトル：親子でスキンシップ

主 題：親子の心・身のふれあいについて学ぶ

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6・4	木	学習者同士の交流を図る	オリエンテーション・自己紹介 保育内容の紹介	ポピンズ 伊藤 ひろこ 職員
2	11	木	親子のふれあいから生まれるものを考える	親と子の気持ちがふれあうときに優しさやいたわりが生まれることが学ぶ	臨床心理士 菅野 陽子
3	18	木	子どもの成長と心のふれあい方	子どもの心身の発達にあった親の対応を学ぶ	臨床心理士 稲富 正治
4	25	木	親子が共感することの意味を考える	読み聞かせや粘土遊びを通して共感することを学ぶ	子育て支援センターあいいく 雪田 洋子 坂本 恵美子
5	7・2	木	ふれあうことの意味を考える	体操などスキンシップをはかる方法を学ぶ	子育て支援センターあいいく 大川 真由美 佐藤 留美音

- 開設場所 教育文化会館 ●時間帯 10:00～12:00
- 対象 2～3歳児を持つ親と子 ●参加者数 12組 ●延べ人数 45組
- 保育内容 自由遊び ●保育参加者数 12人(男8人、女4人) ●保育者 ポピンズ

教文 家庭・地域教育学級 (2)

主 題：子どもの心を知る・親の心を伝える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2・7	日	子どもとの効果的なコミュニケーション	子どもが起こす問題行動の理由を体験的に知り、新たな対応を学ぶ	NPO日本教育カウンセラー協会 教育カウンセラー 富澤 優江 企画委員
2	21	日	子どもにうさがられても、親としてやらなければいけないこと	親が子どもに伝えていかなければならないことは何か、を皆で話し合う	
3	3・7	日	大人と子どもの上手なつきあいとは	大人と子どもの上手なつきあいとは	

- 開設場所 教育文化会館 ●時間帯 第1回 10:00～12:00 第2・3回 10:00～15:00
- 対象 関心のある方 ●参加者数 13人(男1人、女12人) ●延べ人数 28人
- 企画委員会 4回 ●企画委員 3人

幸 家庭・地域教育学級

タイトル：いまどきの子育て事情

主 題：時代とともに変わる子育て環境と子育て観

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5・21	木	情報があふれている現代において、その中で子育てをしていくということは、便利な反面失っている物も多いかもしれない。	ありのままに、あたりまえに、地域に生きるということ	川崎市自閉症協会 会長 明石 洋子
2	28	木	また、核家族や地域のコミュニティが薄れていく中、親も子も孤立し不安や悩みを抱えている状況を生んでいる。	時代とともに変わる「子育て観」	(有)毎日の生活研究所 代表 矢郷 恵子
3	6・4	木	地域・学校・親子関係等、様々な角度から「子育て」を考え、そこから、ありのままの子どもを受けとめ、子どもとともに生きるということを学ぶ	学校での子どもとのかかわり	元小学校長 長井 節子
4	11	木		気持ちのいいコミュニケーション	クッキングハウス 代表 松浦 幸子 助言者 田村 陽子
5	18	木		子どもの遊び事情	矢郷 恵子
6	25	木		子育ての中で大切なことは・・・	教育ジャーナリスト 青木 悦
7	7・2	木		親の居場所・子どもの居場所	子育て・育児支援グループ「わたぼうし」 職員
8	9	木		子どもをありのままに受けとめるということ	評論家・作家 芹沢 俊介
9	16	木		子どもとともに生きるということ	ソーシャルワーカー 広岡 智子

- 開設場所 幸市民館 ●時間帯 10:00～12:00
- 対象 関心のある方 ●参加者数 26人(男0人、女26人) ●延べ人数 186人
- 保育内容 自由遊び ●保育参加者数 12人(男8人、女4人) ●保育者 幸保育学習会

日吉 家庭・地域教育学級

タイトル：「幼児と親の学級」

主 題：子どもは見て・聞いて・心で感じて成長する～子どもの遊びを知る～

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・ 2	金	子どもの理解や子育てに関する様々なテーマについて同じ立場の親たちや講師と話し合うとともに、参加者と地域で活動するボランティアとの交流や学びから、これまでの自分の子育てを振り返り、今後の地域でいきいきとした子育てをしていくためのきっかけづくり、仲間づくりを進める	オリエンテーション 学級の進め方と保育の説明、自己紹介	ボランティア 職員
2	9	金		話し合おう、自分のこと子どものこと① 日吉地区の魅力を知ろう	職員 日吉の「わっ」実行委員会 役川 誠 他3名
3	16	金		話し合おう、自分のこと子どものこと② ～あなたの子育ての楽しみや悩みを語り、相談してみよう～	帝京大学 教授 杉本 真理子
4	23	金		「わらべうた」と「手遊び」をおぼえよう	社会福祉法人「大樹」 サブ コーディネーター 砂流 りか
5	30	金		子どもの心と身体を育むおもちゃ 手づくりおもちゃを作ってあそぼう	おもちゃコンサルタント 横尾 泉
6	11・ 6	金		子育てと食事① ～子どもの発達・成育に欠かせない食事とは～	栄養士 折野 裕子
7	13	金		子どもと絵本の世界を考える	幸えほんの会 留目 知春
8	20	金		子どもは“遊び”から成長する 親子で楽しめる簡単な遊びについて	南加瀬保育園 保育士 木戸 知代
9	27	金		子育てと食事② ～調理実習（調理後、子どもたちと食事）～	栄養士 折野 裕子
10	12・ 4	金		学習のまとめ・交流会 ～学級の仲間で夢見ヶ崎動物公園へ～	ボランティア 職員
11	11	金			

●開設場所 日吉分館

●対 象 1歳半～3歳未満の子を持つ保護者

●延べ人数 127人

●保育参加者数 17人(男10人、女7人)

●時 間 帯 10:00～12:00

●参加者数 15人(男0人、女15人)

●保育内容 自由遊び、お弁当

●保 育 者 保育ボランティア ぼっぼ

中原 家庭・地域教育学級 (1)

タイトル：ありのままの子どもを受け入れよう

主 題：子どもの個性を大事にして、楽な気持ちで子育てを

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6・ 4	木	学級の趣旨の理解 アイスブレイキング	企画委員・保育ボランティアと楽しく遊ぼう(手遊び・絵本の読み聞かせ)	企画委員 保育ボランティア
2	11	木	ありのままの子どもを受け入れる(1)	ありのままの子どもを受け入れよう	臨床発達心理士 石堂 志津子
3	25	木	乳幼児期の子どもの健康	乳幼児からの歯の大切さを学ぶ	歯科医 三上 直一郎
4	7・ 2	木	ありのままの子どもを受け入れる(2)	お母さん、お父さん、頑張らないで	あかねの風保育園 園長 牧 裕子
5	9	木	地域の中で支え合う子育て	地域の中で子育てを楽しもう	あらぐさ教室 代表 鈴木 保
6	26	木	学習の振り返り・まとめ	講座を振り返って 手作りおもちゃで遊ぼう	企画委員 保育ボランティア

●開設場所 中原市民館

●対 象 2歳児～未就学児の保護者及び関心のある方

●延べ人数 59人

●保育参加者数 8人(男6人、女2人)

●時 間 帯 10:00～12:00

●参加者数 13人(男0人、女13人)

●保育内容 自由遊び

●保 育 者 ぼかぼか

中原 家庭・地域教育学級 (2)

タイトル：パパ塾 お父さんのためのスキルアップ講座 Part III

主 題：父親の子育て参加について

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11・ 3	火	「パパ、楽しんで育児をしていますか？」を課題に、ワークライフバランスや子どもの遊び、地域と関わる父親の話の聞き、父親の情報交換や、地域でのネットワーク作りを目指す	ファザーリング・ジャパンの取組みや、ワークライフバランスについて学ぶ	NPO法人ファザーリング・ジャパン 理事 奥平 亨
2	14	土		かわさき夢パークで遊び体験&焚き火講座	NPO法人日本冒険遊び場協会 理事 嶋村 仁志
3	21	土		地域と関わる親父たち、「おやじの会」の取組みを知る	中原区PTA協議会 会長 松尾 順基 下小田中小学校おやじの会 菅田 千可史 大谷戸小学校おやじの会 大窪 広一
4	12・ 12	土		ふりかえり・まとめ 「プチ・パパ検定」でパパ度をチェック	奥平 亨

●開設場所 中原市民館、子ども夢パーク

●時間帯 14:00～16:00

●対 象 子どもを持つ親

●参加者数 10人(男6人、女4人)

●延べ人数 26人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者数 2人(男1人、女1人)

●保 育 者 にじの会

中原 家庭・地域教育学級 (3)

タイトル：子どもの時間に寄り添おう

主 題：親子で楽しく優しい時間を過ごそう

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2・ 12	金	ハートとハートでキャッチボール	オリエンテーション 子どもに寄り添い、子どもを見つめる	愛育病院新生児科 部長 加部 一彦
2	19	金	片付け名人になろう	楽しく自分にあった片付け方法を見つける	整理収納アドバイザー 中山 真由美
3	26	金	毎日楽しい食生活	温かい環境で楽しい食事を提供し、子どもの食事のリズムを作る	フードコーディネーター 小磯 ふきこ
4	3・ 5	金	子どもの遊びを肌で感じよう	東京都児童会館を観に行こう	職員
5	3・ 12	金	まとめ 子どもたちのなげかけ・問いかけに答えよう	子どもの心の引き出しを開き、覗いてみよう	総務部人権・共生教育担当 主幹 流石 良子

●開設場所 中原市民館 他

●時間帯 10:00～12:00

●対 象 未就園児を持つ保護者及び関心のある方

●参加者数 20人(男0人、女20人)

●延べ人数 67人

●保育内容 自由遊び 他

●保育参加者数 12人(男8人、女4人)

●保 育 者 ぽかぽか

高津 家庭・地域教育学級 (1)

タイトル：新米ママと赤ちゃんのシンプルライフ

主 題：モノや情報に振り回されない暮らしをするために

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11・ 13	金	食の安全や環境に配慮した暮らしを学び、また「絵本」が子どもと過ごす時間に活用されるよう学ぶ	保育説明会 自己紹介	保育ボランティア
2	19	木		離乳食の基本になるダシの取り方や食材の冷凍保存で時間が節約できる術を学ぶ	調理師 田岡 秋女
3	1・ 21	木		重曹など環境素材での掃除 アロマで虫除けスプレーを作る方法	アロマセラピスト 新井 美代子
4	2・ 4	木		絵本の選び方、読み聞かせの方法を学ぶ	絵本講師 北 素子

●開設場所 高津市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対 象 第1子を子育て中の保護者

●参加者数 13人(男0人、女13人)

●延べ人数 41人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者数 13人(男8人、女5人)

●保 育 者 市民館登録ボランティア

高津 家庭・地域教育学級 (2)

タイトル：自分らしい子育て～子と親が共に育ちあう

主 題：自分の心、体、子どもとのコミュニケーションを振り返る

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・12	火	高津区は共同住宅が多く、核家族世帯の保護者が子育てに自信が持てないまま孤立する傾向がみられる。保護者が自分のところ、自分のからだ、子どもとのコミュニケーションの3つをふりかえる機会を作ることで、①子育てに関する自己肯定感を回復し、②地域の支援機関や団体を知り、③自己開示のできる人間関係を作る力を育てることを目指す	講座の説明・自己紹介 保育ボランティアさんと話そう	保育ボランティア 職員
2	19	火		カナダ政府の親支援プログラム Nobodys Perfect 体験①	子育て研究リソースセンター 伊東 弘子 中澤 恵子
3	26	火		Nobodys Perfect 体験②「私って何?」	
4	2・2	火		Nobodys Perfect 体験③「子どもと私の一日」	
5	9	火		子どもとのコミュニケーションを振り返る ①地域の支援機関や団体を知る ②親子ふれあい遊びと「おと絵がたり」	子育て支援センターかじがや 森田 喜巳子 おと絵がたりの会 加藤 妙子 中尾 順子 他
6	16	火		自己尊重トレーニング① 自分のいいところさがし	自己尊重トレーナー 北村 年子
7	23	火		自己尊重トレーニング② 自分の身体の声を聴く	
8	3・2	火		自己尊重トレーニング③ ほめる・叱る・愛を伝える方法	
9	9	火		自分の体を振り返る 骨粗しょう症予防の食事と運動	高津区役所保健福祉センター 小野寺 一枝
10	16	火		自分の成長を振り返る 子どもの成長をビデオ上映で振り返る	保育ボランティア 職員

●開設場所 高津市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 未就学児の保護者

●参加者数 10人(男0人、女10人)

●延べ人数 93人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者数 10人(男4人、女6人)

●保 育 者 市民館登録ボランティア

橘 家庭・地域教育学級 (1)

タイトル：みつめてみよう、子どもとの暮らし

主 題：子どもも大人も自分の時間を大切にしているか

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6・25	木	子どもは生き生きしているか、大人は自分の時間を作っているか、完璧な親になろうと焦ってはいないか、子育てを全部、自分で抱えこんでいないかを話し合う中で検証していく	オリエンテーション 自己紹介	職員
2	7・2	木		家事育児以外にしていること	ジャーナリスト 青木 悦
3	9	木		いま、子を育てること	
4	16	木		話してみよう、私の子育て	
5	9・3	木		【公開講座】 完璧を求めてしまうのはなぜ?	職員
6	10	木		ひとりじゃないよ、子育ては	
7	17	木		どこに一步踏み出したらいいの?	青木 悦
8	20	日		【公開講座】 パパと楽しむ簡単工作	駒沢女子短期大学 准教授 菅原 順一
9	10・1	木		これからの子育て・自分育て	職員
10	15	木		これまでを振り返って	

●開設場所 橘分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 20人(男0人、女20人)

●延べ人数 156人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者数 11人(男6人、女5人)

●保 育 者 たけのこ

橘 家庭・地域教育学級 (2)

タイトル：0歳からの子育て～たちばなそだち～

主 題：子育て期をより充実した楽しい時間にするために

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・28	水	たちばなそだち(1)～はじめまして!～子育てを楽しむ!	オリエンテーション・自己紹介 お互い知り合しましょう!	職員
2	11・4	水	子育てを楽しむ!	子育てを楽しむって?子育てタイムと自分タイムどうしてる?	
3	11	水	たちばなそだち(2) 私たちのまち「橘」	橘地区限定「わたし情報」交換 知らなかった「橘」再発見!話し合い	きらきらぼし 伊東 美香 後藤 陽子、神田 里美
4	18	水	たちばなそだち(3) 仕事と家事と子育て	～たちばなの仲間たち～ 橘地区で子どもたちとかかわりながら活動する先輩を囲み地域や子育ての話を聴き話し合う。地域の子育て支援施設や子育てグループの地域活動を知る	Sun&Beans 大原 弘美 草川 弘子
5	25	水	子育て応援隊がほしい		民生委員 成田 まゆみ
6	12・2	水	子育てのコツって?		子母口こども文化センター 館長 黒澤 きよみ
7	9	水	たちばなそだち(4) 子育てを楽しむ!	ふりかえり ～私の子育てマニフェスト	職員
8	1・17	水	「たちばなそだち」 ミニ同窓会	子どもたちとママの交流会 初めて出会って3ヶ月 大きくなったね	
9	2・21	土	公開講座 市民活動のコツを学ぶ	さあ!これから何しよう!? 地域で活動する時のノウハウを学ぶ	(財)かわさき市民活動センター 理事長 小倉 敬子

●開設場所 橘分館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 橘地区在住の平成20年4月～21年4月1日生まれの親子20組

●参加者数 21人(男0人、女21人) ●延べ人数 142人

宮前 家庭・地域教育学級 (1)

タイトル：子育て応援教室

主 題：子育ての学習機会を提供し、親・市民としての成長を支援する

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・7	水	これから始まる講座 に向けて	子育て経験者から話を聞く「平こども文化センターから見た子どもたち」	平こども文化センター 館長 七浦 美知子
2	17	土	子どもの目線で楽しく 過ごそう①	おやこ体操(マット遊び・リズム遊び)	日本体操研究所 荒金 幸子
3	22	木	子どもの成長を知る ①	歯科衛生士から子どもの歯の成長と虫歯予防について学ぶ	宮前保健福祉センター 歯科衛生士 木所 貴美子
4	29	木	子どもの目線で楽しく 過ごそう②	子どもと一緒に手遊びうたやわらべうたを体験しよう	おはなしかご 語り手 狩野 洋子
5	11・5	木	子どもの成長を知る ②	ファイナンシャルプランナーから教育費について具体的に学ぶ	川崎FP協会 1級FP技能士 浅川 陽子
6	12	木	子どもの成長を知る ③	スクラップブックでアルバムを作ろう	アート&クラフトDUO インストラクター小坂 真砂美
7	19	木	子どもの目線で楽しく 過ごそう③	うたいっぱいコンサート うたで遊ぼう・絵本を歌おう	音の教室 カリヨン 平松 あずさ 寒河江 克枝 鈴木 慎一
8	25	水	話し合い	感想や疑問点を出しあう 保育室から子どもの様子を聞く	企画委員 助言者 保育ボランティア登録者

●開設場所 平こども文化センター

●時間帯 10:00～12:00

●対象 第1子が1歳半～3歳の子と親

●参加者数 22人(男0人、女22人) ●延べ人数 155人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者数 20人(男12人、女8人)

●保育者 保育ボランティア登録者

宮前 家庭・地域教育学級 (2)

タイトル：子育てを楽しんでどんなこと？

主 題：母親達が仲間と出会い、成長し、子育てに対する理解を深める

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・15	木	幼児期の子育てについて様々な観点から考える	オリエンテーション 自分にとっての「子育ての今」を知る	(有) 毎日の生活研究所 代表 矢郷 恵子
2	22	木		自分と子どもとの距離・付き合い方について学ぶ	
3	29	木		様々な思春期と、幼児期について	NPO法人フリースペースたまりば 理事長 西野 博之
4	11・5	木	地域力の活用、自分と地域について考える	実際に行われている地域での活動を知る	地域で子育てを考えよう連絡会 代表 森 理恵
5	12	木	今までのこと、これからのことについて考える	母親として、個人としての本音と、自己のみつめなおし	ソーシャルワーカー 辻野 恵子
6	19	木		自分のこれからについて考える まとめ	親子で一緒に外遊びの会 代表 久保 浩子

- 開設場所 有馬・野川生涯学習支援施設 ●時間帯 10:00～12:00
- 対象 区内在住、子育て中で関心のある方 ●参加者数 13人(男0人、女13人) ●延べ人数 50人
- 保育内容 自由遊び ●保育参加者数 11人(男5人、女6人)
- 保育者 宮前市民館保育ボランティア登録者

宮前 家庭・地域教育学級 (3)

タイトル：元気が出る子育てを！

主 題：大人も子どもも元気になる子育てを目指し、みんなで楽しく学ぶ

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・14	木	学習全体の流れを知る	オリエンテーション 自己紹介	職員
2	21	木	幼児期に重要な親子のふれあいとは何か	ふれあい遊びで育むコミュニケーション能力	わらべうた実践家 久津摩 英子
3	28	木	身近にある支援施設の役割と活用法を知る	地域子育て支援施設の見学 (子育て支援センターすがお)	子育て支援センターすがお 職員
4	2・4	木	子どもの成長の多様性と保護者心理	2歳以降の子が育つことの正しい知識 子育て相談	臨床心理士 金子 智栄子
5	18	木	保護者の地域参加を考える	地域のお母さん達が企画運営しているイベントについて、企画者から話を聞く	みやまえ子育てフェスタ企画 委員会メンバー
6	25	木	生活習慣が子どもの発育に与える影響を考える	子の健やかな発達発育のために ～睡眠と生活リズムについて～	埼玉医科大学総合医療センター 小児科 助教 奈倉 道明
7	3・4	木		毎日の食事の工夫で親も子どもももっと元気に！ 食育のお話と調理実習	川崎市食生活改善推進連絡協議会 副会長 小田島 桂子
8	11	木	外遊びか育てる元気なからだ心	親子で楽しむ外遊び 小さな自然にふれながら 思い切り遊ぼう！	「親子で一緒に外遊びの会」 メンバー
9	18	木	これからの子育てを考える	学習のまとめ	金子 智栄子

- 開設場所 宮前市民館 ●時間帯 主に10:00～12:00
- 対象 2歳～の子をもつ保護者及び関心のある方 ●参加者数 15人(男0人、女15人)
- 延べ人数 114人 ●保育内容 自由遊び
- 保育参加者数 15人(男8人、女7人) ●保育者 宮前市民館保育ボランティア登録者

菅生 家庭・地域教育学級（1） 思春期は反抗期！？～思春期は親の転換期～

主 題：思春期の子どもは反抗期？違った視点から子どもを捉えなおす

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5・28	木	自分の反抗期だった場面を表現してみる	反抗期だった頃の自分の気持ちを思い出し子どもの気持ちを感じとる	参画工房はぐくみ 代表 竹迫 和代
2	6・4	木	子どものありのままを受け入れるために	子どものありのままを受け入れるためにまず自分自身を受け入れましょう	ルポライター 北村 年子
3	11	木	子どもの話を聴くという行為は？	子どもの思いを受けとめられる話の聴き方を学ぶ	心理カウンセラー・「子ども相談室・モモの部屋」 主宰 内田 良子
4	6・18	木	受講前と受講後の子どもへの思いの違いは？	前回までを振り返りながら思春期の子どもとの関係を改めて考える	職員
5	25	木	夜間中学の子どもから感じた大切にしたい思い	子どもが成長しても親から子へ変わらず大切なものは何かを考える	元夜間中学校教師・作家 松崎 運之助

●開設場所 菅生分館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 小学校高学年～中高生の親

●参加者数 29人(男0人、女29人)

●延べ人数 128人

菅生 家庭・地域教育学級（2）

タイトル：さがそう☆子育てライフの宝もの

主 題：みんなでさがそう、子育てライフの宝もの

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6・8	月	ママの育児話	少し年上の母親たちとも育児の悩み・不安や楽しさを話しあう	子育て先輩ママ 子育て講座保育ボランティア
2	15	月	プロに聞く～いまどきの子ども	保育の専門家の助言を受けながら、子どもの成長や子どもとの関わり方を考える	菅生保育園 園長 廣野 真喜子 同 保育士 井田 栄子
3	22	月	多いに語ろう、私のパパ観・夫観	夫への思いや、愚痴や不満など、普段なかなか出せないことを、語り合う	参画はぐくみ工房 代表 竹迫 和代
4	29	月	もっと家族で遊ぼう！	遊びの達人から、家族で遊ぶための秘訣を伝授してもらう。	日本冒険遊び場協会 理事 島村 仁志
5	7・6	月	自分を見つめ、自分を知ろう！	自分自身どんな道、どんな種（基礎となるもの）を持っているか自分新聞を作る	竹迫 和代

●開設場所 菅生分館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 子育て中の方及び関心のある方

●参加者数 15人(男0人、女15人)

●延べ人数 60人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者数 15人(男9人、女6人)

●保育者 登録保育ボランティア

菅生 家庭・地域教育学級 (3)

タイトル：子どもたちに居心地の良い家庭・学校・地域って？ともに考え学ぶ

主 題：子どもにとっての居心地のいい居場所を考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11・ 6	金	今、教育にどんな変化が起きているのか	子どもの日常の大部分を占める教育にどのような変化が起きているかを知る	法政大学教授・教育評論家 尾木 直樹
2	27	金	私たち大人の「学校観」を問い直す	フィンランドの学校制度改革の理念を学び学校のあり方、制度について再考する	都留文科大学 副学長 福田 誠治
3	12・ 11	金	学校・地域・家庭の協働の可能性を探る	学校・地域の協働の事例から課題を共有し具体化への可能性を探る	杉並区立井草中学校 校長 寺田 節子 井草中学校学校支援本部 会長 辻田 浩和 委員 江畑 洋子
4	1・ 22	金	自分自身の子ども時代を振り返ろう	子どもと大人が一人の人間として向き合うために自身の子ども時代を振り返る	アトリエウエイブ 代表 大枝 奈美
5	2・ 6	金	子どもたちの心に何が起きているのか	子どもを深いところで理解するために犯した行為の心情に目をむける	ルポライター 北村 年子
6	19	金	子どもの心に寄り添うために	子どもの心に寄り添うことでの子ども理解とそのための関わり方を考える	川崎市子ども夢パーク 所長 NPO法人フリースペースたまりば 理事長 西野 博之
7	26	金	意見交換会	各自、講座を振り返り意見交換をしながら子どもに居心地のいい居場所を考える	職員

●開設場所 菅生分館

●時間帯 18:30～20:30

●対象 保護者・教職員・地域住民

●参加者数 59人(男14人、女45人)

●延べ人数 191人

多摩 「聞こう!話そう!子育て☆しゃべり場!」 <思春期編>

主 題：思春期の子どもを持つ保護者同士、思いっきり話そう!

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・ 16	金	親とのかかわりが難しい時期である「思春期」を親子の関係を見直すチャンスと捉え、専門家から話を聞き、また、同じ立場の保護者同士で話すことにより、子どもとどう向き合ったらよいかを学ぶ	オリエンテーション 「私の思春期、こんなだった」	職員
2	23	金		「性のこと、どうやって話す?」	NPO法人チャイルドライン 支援センター 理事 安達 倭雅子
3	30	金		「悩んでいることは、どんなこと?」	かわさきチャイルドライン 内田 如理
4	11・ 5	木		「父親との関係、どうする?」	川崎幸クリニック 臨床心理士 稲富 正治
5	13	金		ふりかえり(まとめ)	職員

●開設場所 多摩市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 思春期の子どもの親、関心のある方

●参加者数 17人(男4人、女13人)

●延べ人数 31人

多摩 ぴよぴよ学級

主 題：赤ちゃんと暮らす今のわたしとこれからの私

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11・18	水	赤ちゃんが生まれてからの生活の変化をポジティブに受け入れ、これからの自分の将来に希望をもって歩いていけるように前向きな気持ちを持つこと	オリエンテーション 1歳児のこことからだを知ろう!	地域子育て支援センター にししゅくがわら 主査 奈良 眞澄
2	22	日		パパも一緒にコンサート 音楽にあわせて、体を動かそう!	音楽療法トレーナー雅音楽 教室 主宰 山本 雅
3	12・1	火		赤ちゃんとの思い出をスクラップしよう!	スクラップブック 講師 長戸 清美
4	8	火		ベビーサインを学んでみよう!	ベビーサイン 講師 金澤 晶子
5	15	火		先輩ママと話そう! 講座を振り返ってみよう!	先輩ママ 職員

- 開設場所 多摩市民館
- 対 象 6ヶ月～12ヶ月の子どもと保育者
- 延べ人数 56人
- 保育参加者数 12人(男7人、女5人)
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 参加者数 12人(男0人、女12人)
- 保育内容 自由遊び
- 保 育 者 多摩保育グループ

麻生 家庭・地域教育学級

タイトル：めざせ！はなまる子育て♪

主 題：子育てに悩む保護者に専門家からのアドバイスを提供する

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5・12	火	子育て中の親が抱える悩みを共有し、自己を開放しながら、より充実した子育てをめざす	オリエンテーション 保育説明・自己紹介	保育ボランティアグループ ジャンケンポン 職員
2	19	火		食育～2歳から4歳時の食生活について	国立保健医療科学院 医師 加藤 則子
3	26	火		心をはぐくむ絵本 ～パパが読み聞かせ!?～	パパ'S絵本プロジェクト 田中 尚人
4	6・2	火		愛情を持って育てる ～様々な親子関係・ケーススタディ～	臨床心理士 稲富 正治
5	9	火		身近な材料でおもちゃづくり	おもちゃコンサルタント 荻須 洋子
6	16	火		親の品格が地域を変える	稲富 正治
7	23	火		情操教育と人間性の育み	作曲家・元玉川大学 講師 小宮路 敏
8	6・30	火		愛情弁当	ふっくらパン奥様教室 講師 佐々木 佳子
9	7・7	火		モンスターペアレントにならないために	稲富 正治
10	14	火		親同士のコミュニケーション	産業カウンセラー 岡 智子

- 開設場所 麻生市民館
- 対 象 区内在住・保育対象児のいる方
- 延べ人数 154人
- 保育参加者数 17人(男9人、女8人)
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 参加者数 21人(男0人、女21人)
- 保育内容 自由遊び・お弁当
- 保 育 者 ジャンケンポン

岡上 家庭・地域教育学級

タイトル：地域で楽しく・共・育・ちⅢ

主 題：親・子ども・地域が共に学び、育ち合う関係づくりを考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9・11	金	「共育ち」を学び、実践しよう！ 子ども、親、地域がお互いに育ち合うことができる場を学び、「共育ち」していく「わたし」のこれからを考える	オリエンテーション&交流	ジャンケンポン 職員
2	18	金		身近な散歩から足元にある豊かさを発見し子どもの心と向き合う	ナチュラリスト ゆりの子会世話人 高柳 芳恵
3	25	金		「話して、聴いて、とも育ち」 子育て仲間とがやがや語り合う	参画はぐくみ工房 代表 竹迫 和代
4	10・2	金		「ママのセンスオブワンダー」 草花や絵本を通し「私自身の五感」発見	高柳 芳恵
5	9	金		「地域を巡り、交流する」 子どもが育つふるさと「岡上」に出会う	ハーブ研究家 長塚 千里 NPOかわさき自然と共生の会 代表 鎌谷 衛 職員
6	16	金		多くの人々にかかわってもらおう！ 「子育て」「自分育ち」	すぎのこ保育園 園長 川名 初代
7	30	金		「岡上の秋の大地の恵みを味わう」 分館菜園の収穫をし、地産地消を学ぶ	郷土岡上研究家 鳥海 輝治 神奈川県ふるさとの生活 技術指導士 山田 美智子 職員
8	11・6	金		「はぐくむ」に携わる ～親になって、そしてこれから…～	元東京大学 教授 牧 柁名
9	13	金		新たな「わたし」をはぐくむ ～未来予想図づくりにチャレンジ～	竹迫 和代

●開設場所 岡上分館

●対 象 2歳児～就学前の子どもとその親

●保育内容 自由遊び お散歩

●保 育 者 ジャンケンポン

●時 間 帯 10:00～12:00

●参加者数 16人(男0人、女16人) ●延べ人数 129人

●保育参加者数 16人(男10人、女6人)

Ⅲ 2 (2) 市民館保育活動

施設名	学級名	回数	子どもの参加者数	対象年齢	延べ人数	保育者
教文	識字学習活動	40	12人	2歳～未就学児	92人	登録ボランティア
	家庭・地域教育学級	5	12人		54人	ポピンズ
	男女平等推進学習	10	4人		22人	
	ワールドキッズ2009	4	12人		21人	
大師	うきうき子育て応援講座	5	14人		51人	クローバー
	保育ボランティア入門	6	4人		12人	
田島	食育	6	6人	2歳～未就園児	36人	らんたん
	保育ボランティア講座	5	14人	1歳～未就園児	35人	
幸	家庭・地域教育学級	9	12人	2歳～未就学児	73人	幸保育学習会
	識字学習活動	36	16人	1歳～未就学児	220人	キャンディ
	市民自主学級 (おひさまクラブ2009)	11	25人	2歳～3歳	160人	幸保育学習会
日吉	家庭・地域教育学級	11	17人	1歳半～2歳11ヶ月	144人	保育ボランティア ぼっぼ
	生涯学習体験教室 (タイ料理をつくろう)	1	8人	1歳～就学前	8人	
	ボランティア研修	6	5人	2歳～未就学児	24人	
	多国籍料理教室	1	2人	2歳～未就学児	2人	
中原	家庭・地域教育学級(1)	6	8人	2歳～未就学児	44人	ぽかぽか どんぐりの会
	家庭・地域教育学級(2)	2	2人		2人	にじの会
	家庭・地域教育学級(3)	5	12人	2歳～未就園児	45人	ぽかぽか
	識字学習活動	33	12人	2歳～未就学児	125人	どんぐりの会
	市民自主学級 (プレイセンター)	10	12人	1歳半～4歳	56人	ぽかぽか
	市民自主学級 (親子で笑顔に)	12	18人	2歳～3歳	187人	にじの会
	市民自主学級 (子育てストレスケア)	5	10人	2歳～未就学児	35人	保育ボランティア有志
	市民自主企画事業 (食育から考えよう)	1	12人		12人	東京第四友の会 小杉方面
高津	識字学習活動	34	22人	1歳～4歳	138人 (12/9)	登録保育ボランティア
	家庭・地域教育学級(1)	3	12人	6ヶ月～11ヶ月	31人	
	家庭・地域教育学級(2)	8	10人	1歳～3歳	37人 (2/23)	
	市民自主学級 (もっと自分を好きになろう)	7	12人	7ヶ月～3歳	61人	

橋	家庭・地域教育学級	10	11人	1歳半～未就学	85人	たけのこ
	市民自主学級 (地域で発達障がいを考える)	7	5人		10人	NPO法人ナルク川崎
	市民自主学級 (子育ては自分育てパートⅡ)	11	11人	2歳～未就学	137人	たけのこ
	ボランティア研修 (布のおもちゃを作ろう!)	4	5人		16人	
	市民自主企画事業 (ママ・カフェ)	7	103人		103人	たけのこ NPO法人ナルク川崎
宮前	識字学習活動	36	24人	1歳～就学前	237人	宮前市民館保育 ボランティア登録者
	家庭地域教育学級 (子育て応援教室)	8	20人	1歳半～就学前	55人	
	家庭地域教育学級 (子育てを楽しみ てどんなこと?)	6	11人	1歳半～就学前	48人	
	家庭地域教育学級 (元気が出る子育てを)	9	15人	2歳～就学前	84人	
	市民自主学級 (子どもと絵本の はじめてのであい)	5	15人	1歳半～就学前	63人	
	市民自主学級 (宮前親子学級)	15	18人	1歳半～就学前	225人	個人保育者ボラン ティア
	保育ボランティア研修 (多文化共生でいこうよ)	3	11人	1歳半～就学前	22人	
菅生	家庭地域教育学級 (さがそう☆子育て ライフのたからもの)	1	15人	首のすわっている乳児 ～未就学	60人	登録ボランティア
多摩	識字学習活動	37	24人	0歳～(応相談)	289人	多摩保育グループ
	家庭・地域教育学級(2) (ぴよぴよ学級)	2	12人	6ヶ月～1歳	17人	
	男女平等推進学習 (自分の未来プロデュース)	7	3人	0歳～(応相談)	20人	
	識字ボランティア研修	18	6人	2歳以上～就学前	45人	
	市民自主学級 (たま親子学級)	10	22人	2歳以上～就学前	146人	
麻生	識字学習活動	35	8人	1歳～3歳	86人	ジャンケンボン
	家庭・地域教育学級	10	17人	2歳～3歳	140人	
	市民自主学級(子どもの本 の講座「絵本って楽しい」)	5	10人	1歳～3歳	34人	
	ボランティア研修	5	4人	2歳～3歳	13人	
岡上	家庭・地域教育学級	9	16人	2歳以上	113人	

Ⅲ 2 (3) 保育ボランティア研修

幸 保育ボランティア研修

主 題：地域における子育て支援の担い手としての保育ボランティア育成

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6・ 2	火	現代の子育て環境の変化や地域で子どもたちが様々な体験をする大切さを学ぶ	地域で支える子育てとは...? 今なぜ保育が必要とされているのか?	青空保育「つくしんこ」 主宰 文 多恵
2	9	火	保育現場に必要な安全知識や遊びを学ぶ	地域で支える子育てとは...? 他人との関わりや体験がもたらす親・子の成長	日本赤十字社 指導員
3	16	火		いざという時のために① 子どものケガの応急処置	
4	23	火	子どもを取り巻く環境や子どもの発達を知る	いざという時のために② 保育園の先生から学ぶ避難訓練と遊びの実習	小倉保育園 保育士 阿部 亮子 南加瀬保育園 保育士 青木 洋子
5	29	月		子どもの心を受け止める① 保育者として子と親とどう関わるかを考える	浦和大学 教授 伊志嶺 美津子
6	7・ 7	火	子どものために大人は何をすべきかを考える	子どもの心を受け止める② 保育の場で実践するために	元市立保育園 園長 田母神 良子
7	14	火	まとめ	これからの活動に向けて～これまでの学習や実習を受けて	職員

●開設場所 幸市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 24人(男0人、女24人)

●延べ人数 95人

高津 保育ボランティア研修

主 題：市民館保育の考え方や保育ボランティアとしての知識を学ぶ

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12・ 8	火	子どもと過ごす楽しい時間①	身近な活動に活かされるように絵本について学ぶ	りんごの木こどもクラブ 主宰 柴田 愛子
2	1・ 14	木	子どもの心を受け止める①	命の話聞き、家族だけでなく地域で子育てすることの大切さを学ぶ	ウパウパハウス岡本助産院 助産師 岡本 登美子
3	2・ 18	木	子どもの心を受け止める②	「子どもの人権」について理解することで、子育て支援をする際の考え方の基礎を学ぶ	早稲田大学 非常勤講師 安部 芳絵
4	3・ 5	金	子どもと過ごす楽しい時間②	子どもとのスキンシップを通して感情の交流ができるように手遊びなどを学ぶ	地域子育て支援センター 保育士 野呂 桂子
5	18	木	子どもの心を受け止める③	今までの講座を振り返り、話し合うことでよりよい保育活動につなげる	安部 芳絵

●開設場所 高津市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 現在活動中の保育ボランティア

●参加者数 29人(男0人、女29人) ●延べ人数 66人

宮前 保育ボランティア研修「多文化共生でいこうよ！」

主 題：多文化共生を趣旨とした保育ボランティア活動とは何か考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2・ 3	水	保育を通じて知り合う	日本人親子と外国人親子でバルーンアートを体験し、きっかけ作りの手法を学ぶ	クラウンでこぼこ 内田 恵美子
2	16	火	多文化共生とは何かを知る	日本に住む外国人市民の現状と多文化な背景を持つ家庭の子育てについて学ぶ	情報教育研究所 山岡 テイ
3	17	水	母語を日本語としない子どもの保育について考える	多文化共生の視点から見た保育を学ぶ 摩擦が起きた時の対処について考える	
4	24	水	これからの保育活動を考える	外国人ママを迎え「日本での子育て」について聞き子育てや保育について語る	宮前日本語ボランティアの会 田原 明子
5	3・ 19	金	今後について	講座を通じて気づいた課題や感想を話し合う	職員

- 開設場所 宮前市民館
- 対 象 保育ボランティア活動や多文化共生に興味のある方
- 参加者数 30人(男0人、女30人)
- 保育内容 自由遊び
- 保 育 者 個人保育者ボランティア
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 延べ人数 64人
- 保育参加者数 11人(男5人、女6人)

麻生 保育ボランティア研修

主 題：ボランティアの定義を理解し、保育の知識を学ぶ

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6・ 12	金	保育ボランティアの心構えを知り、市民館保育活動を理解する	ボランティア活動の原則と心構え	玉川大学講師、臨床心理士 石井 栄子
2	19	金	実践の場を体験する	市民館保育の説明と、保育ボランティアから体験談を聴く	保育ボランティアグループ ジャンケンボン
	6・ 23 7・ 16	火 木		開設中の市民館保育活動を体験実習	
3	7・ 3	金		保育中の緊急時の対応や手当ての基本	日本赤十字社 幼児安全法 指導員 菅野 絹江
4	10	金	保育現場で必要な知識を身につける	実習の感想を共有し、子どもとのかかわり方、見守り保育について考える	石井 栄子
5	17	金		年齢に応じた乳幼児の心と身体の発達	東京大学大学院 准教授 遠藤 利彦

- 開設場所 麻生市民館
- 対 象 保育活動に関心ある方
- 参加者数 36人(男0人、女36人)
- 延べ人数 147人
- 時 間 帯 10:00～12:00

Ⅲ 3 (1) 区家庭教育推進協議会

川崎区家庭教育推進協議会

(◎は会長、○は副会長)

氏名	所属	氏名	所属
◎ 秦 琢二	川崎区PTA協議会 会長	杉山 麻由美	川崎区PTA協議会 会計
○ 山崎 幸夫	教育文化会館 館長	君塚 一夫	東小田小学校 校長
野口 恵子	川崎区地域教育会議子ども会議 担当部会 副部長		

●開催日 12月7日、3月9日

幸区家庭教育推進協議会

(◎は会長、○は副会長)

氏名	所属	氏名	所属
◎ 齋藤 茂	幸区PTA協議会 会長	前田 賀奈子	幸区PTA協議会 会計
○ 比嘉 佳光	御幸小学校 校長	伊藤 健	主任児童委員
	(幸支部校長会 会長)	豊岡 裕一郎	幸市民館 館長
畑 伸幸	幸区PTA協議会 副会長		

●開催日 6月12日、3月8日

中原区家庭教育推進協議会

(◎は会長、○は副会長)

氏名	所属	氏名	所属
◎ 松尾 順基	中原区PTA協議会 会長	川崎 眞喜子	中原区PTA協議会 副会長
○ 吉田 茂	平間小学校 校長		

●開催日 5月15日、11月12日、3月18日

高津区家庭教育推進協議会

(◎は会長、○は副会長)

氏名	所属	氏名	所属
◎ 川田 尚宏	高津区PTA協議会 会長	風間 康雄	小学校長会 会長
○ 瓜生 千明	高津区PTA協議会 副会長		(東高津小学校 校長)
岡島 広幸	中学校長会 会長	金 俊一郎	高津区地域教育会議 議長
	(西高津中学校 校長)	昼間 豊	高津市民館 館長

●開催日 7月10日、3月11日

宮前区家庭教育推進協議会

(◎は会長、○は副会長)

氏名	所属	氏名	所属
◎ 田中 淳	宮前区PTA協議会 会長	高尾 寛雄	宮崎小学校 校長
○ 東出 ゆかり	宮前区PTA協議会 書記	岩瀬 正人	宮前市民館 館長
吉田 和江	向丘中学校 校長		

●開催日 6月9日、3月9日

多摩区家庭教育推進協議会

(◎は会長、○は副会長)

氏名	所属	氏名	所属
◎ 中田 香織	多摩区PTA協議会 副会長	小嶋 宏枝	多摩区PTA協議会
○ 須崎 よし江	多摩区地域教育会議		成人委員会 副委員長
須田 泰弘	川崎市立稲田小学校 校長	坂東 繁久	多摩市民館 館長

●開催日 6月11日、11月24日、3月9日

麻生区家庭教育推進協議会

(◎は会長、○は副会長)

氏名	所属	氏名	所属
◎ 加瀬 素市	麻生区PTA協議会 会長	三枝 厚子	麻生区PTA協議会 副会長
○ 道田 公美子	虹ヶ丘小学校 校長	三上 由加利	麻生区PTA協議会 副会長
山田 安之	麻生区地域教育会議 副議長	小金井 武春	麻生市民館 館長

●開催日 9月10日、11月12日、3月11日

Ⅲ 3 (2) P T A等家庭教育学級

教育文化会館

※参加者数()内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
殿町小学校 PTA	7・3 ~ 11・28	4 92 (2)	命を大切に思いやりの 気持ちを育む事を学ぼう	救命法を学ぶ / 子どもの成長、反抗期と思 春期 / 体操を通じて健康な体を作る / 他
四谷小学校 PTA	6・25 ~ 10・20	3 57 (0)	心と体の健康	子どもへの暴力対策プログラム / 子どもの成長 は親の健康と生活習慣 / エコクッキング
東門前小学校 PTA	7・16 ~ 11・5	3 80 (4)	子どもの笑顔を守るため にと親としてできること	いざという時の応急処置 / 子どもとのかかわ り方 / 子どもの心理と親の対応
大師小学校 PTA	6・23 ~ 11・30	2 35 (0)	心と体の健康を育む	心肺蘇生法とAEDの使い方 / 自分を大切に する性教育
川中島小学校 PTA	7・21 ~ 2・2	3 65 (0)	親子で考えよう子どもの 安全と安心	子どもが自身を守る方法を学ぶ / 子どもの安 全と安心を親子で考える / エコクッキング
藤崎小学校 PTA	7・14 ~ 1・21	3 68 (0)	子どもが笑顔ですごせる ために・・・	学童期の子どもへの理解 / 家族のもしもに備 える / 子どもへの暴力に親の支援で出来る事
東桜本小学校 PTA	6・8 ~ 1・14	4 134 (0)	子どもを守るため学校・ 家庭でできること	救命救急法 / 親子映画鑑賞会 / ピビンパ 作り / 子どもへの暴力防止プログラム(CAP)
桜本小学校 PTA	9・15 ~ 12・12	4 65 (2)	PTA 会員のグローバル な知識習得	AEDを学ぶ / 廃油からの石鹸作り / ブラジ ルの文化・生活を勉強しよう
大島小学校 PTA	6・30 ~ 12・1	3 63 (1)	家族の元気は家庭が作 る	自然療法を学ぶ / 食育を通して家族の健康 を考える / 子どもの心のサインの受けとめ方
渡田小学校 PTA	9・28 ~ 1・25	4 110 (4)	家族の健康と安全を考え る	食育ワークショップ / 救命講習 / 食の安全 / 植物療法
東小田小学校 PTA	7・10 ~ 1・16	3 139 (3)	子ども危険から守る	子どもの体力と運動 / ケガの防止を学ぶ / 生 きる力とぬくもり
小田小学校 PTA	6・3 ~ 1・16	4 71 (2)	思いやりある生活を送ろ う	人権を守る / 命を守る / いたわる心 / 生きる 力とぬくもり
浅田小学校 PTA	7・16 ~ 1・16	3 132 (1)	子どもの生活を豊かにす る為に親が学ぶことは	AED講習 / 子どもの皮膚疾患予防について / 生きる力とぬくもり
東大島小学校 PTA	6・19 ~ 1・22	3 63 (0)	親と子の強い力と強い体 を育てよう	子どもの権利学習 / 脳の仕組みとアロマテラ ピー
向小学校 PTA	7・9 ~ 2・16	4 107 (0)	リフレッシュ・心とからだ を元気にしよう	救命救急法を学ぶ / 食育について / 色彩を 使って親子のコミュニケーションをはかる
田島小学校 PTA	9・28 ~ 11・2	2 37 (0)	大切な親子関係	太陽の子育て / より良い親子関係を築く
新町小学校 PTA	6・11 ~ 12・3	3 82 (9)	心と体をもっと知って親子 の絆を深めよう	救急法を学ぶ / 親の役割 / 性教育について 親子で考える
旭町小学校 PTA	6・10 ~ 2・5	3 74 (2)	小学生を持つ親たちに何 ができるか	子ども安全教室 / 親子で出来る護身術 / 異 国の食文化に触れよう
宮前小学校 PTA	11・14 ~ 11・25	2 101 (9)	子どもの安全を考えよう	自転車の交通ルールを学ぼう / 子どもへの暴 力防止を学ぶ
川崎小学校父母と 先生の会	7・6 ~ 2・2	3 101 (0)	子どもの心身の安全を守 るには	子どもへの暴力防止 / 色彩心理学を学ぶ / 携帯電話の危機管理
京町小学校 PTA	10・24 ~ 2・19	2 45 (0)	学んでみよう気になるこ と	お金教育にはいいことがいっぱい / 食育事情 と調理の大切さを学ぶ
田島養護学校 PTA	7・9 ~ 2・5	4 83 (0)	もっと知ろう学校のこ と子どもたちの事	学校と地域の関わりの大切さ / 体の成長とこ ころのおはなし / 他

幸市民館

※参加者数()内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
御幸小学校 PTA	6・19 ~ 2・13	4 248 (28)	親子のふれあい信頼・協 力をしあう力を深める	蘇生率からみるAEDの必要性と対応 / 親子 のコミュニケーション / 他
西御幸小学校 PTA	7・17 ~ 11・26	3 81 (10)	親子でリフレッシュ	健康維持・免疫力について学ぶ / 命の芽生 えから誕生まで / 体をつくる栄養素

幸市民館

戸手小学校 PTA	9・17 ~ 2・15	2 71 (1)	子どもの健やかな成長と安全	子どものSOSをキャッチし悩みや不安解消方法を学ぶ / 親子のコミュニケーション
古川小学校 PTA	9・16 ~ 2・1	3 65 (3)	子どもの為の安全と健やかな成長の為に	事例から子どもへの暴力防止を考える / 子どもの悩みを親としての対応を考える / 他
東小倉小学校 PTA	6・5 ~ 12・12	3 61 (3)	親として大人として子ども達の心と体を守る	救命には迅速な対応の必要性和AEDの使用方法 / 暴力やいじめから子どもを守る / 他
日吉小学校 PTA	6・12 ~ 12・1	3 59 (1)	親子で楽しめる家庭づくり	開講式・筆で書く事の魅力 / 子どもの栄養バランスを学ぶ / 他
小倉小学校 PTA	6・5 ~ 12・12	3 146 (3)	子どもの声を聞いてますか?心と体を守るスキルアップ	開講式・給食からみる子どもの栄養バランスを考える / 他
南加瀬小学校 PTA	7・10 ~ 1・26	3 60 (0)	はぐくもう親子の絆	救命には迅速な対応の必要性和AEDの使用方法 / 他
夢見ヶ崎小学校 PTA	6・12 ~ 2・9	5 111 (0)	豊かな成長を願って~親子で育てよう心と体~	朝食の大切さと栄養バランス / 緊急時に備えたい対処法を学ぶ / 他
下河原小学校 PTA	7・14 ~ 2・9	3 58 (1)	子どものコミュニケーションに活かそう	開講式・子どもに必要な栄養バランスを学ぶ / 他

中原市民館

※参加者数()内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
平間小学校 PTA	7・2 ~ 11・11	3 79 (0)	子どもの心と身体を健やかに育てるために	いざというとき、安全について学ぶ / 性教育と命の大切さを子どもに伝えるために / 他
玉川小学校 PTA	6・15 ~ 2・5	4 96 (0)	心と体の安全を守るために、できることを学ぶ	家庭における防火・防災について学ぶ / 子どもの身を守る護身術 / 他
大戸小学校 PTA	7・21 ~ 2・9	3 125 (2)	親から子へ~絆をより深いものに	CAP大人ワークショップ / 子どもの正しい姿勢の重要性
下沼部小学校 PTA	6・26 ~ 12・21	4 187 (2)	手をつなぎ子どもと共に育もう。心の豊かさ、たくましさ	子どもを守ろう!防犯教室 / エコライフから始めよう~分別から始める環境問題 / 他
荊宿小学校 PTA	6・29 ~ 1・29	3 127 (0)	親子の絆を深め、子どもの健やかな心身の発達を目指す	心の状態をのぞいてみよう / 子どもの夢を応援しよう / 他
東住吉小学校 PTA	7・17 ~ 1・29	4 135 (1)	育てよう、やさしい心と生きる力、親子の絆を深めよう	防犯、地域の現状を理解する / 食事を通じて健全な心身を育む / 救命救急法
大谷戸小学校 PTA	7・23 ~ 12・22	9 293 (25)	親と子のコミュニケーションを高めよう	環境に優しい生活 / 子どもの心のコーチング / 親子のコミュニケーションと身体の健康
井田小学校 PTA	6・30 ~ 2・5	4 203 (2)	大切な心と体を守るための親子学習	子どものSOSに気がつくには? Part1 / IT学習会 / 子どものSOSに気がつくには? Part2
今井小学校 PTA	7・2 ~ 1・29	4 174 (1)	学校と家庭が連携して、子どもの成長を見守るために	子どもの学びと育ちについて / CAP大人ワークショップ / 子どもの身体と健康について
上丸子小学校 PTA	6・18 ~ 10・14	3 143 (4)	親子の健全な心と身体を守る	病気に負けない健康な身体を作る食事 / 救命救急法 / 子どものときから脱メタボ
西丸子小学校 PTA	6・11 ~ 2・16	3 182 (2)	親と子の成長と発達を考えて	心身ともに健康な子を目指して / 少年犯罪の現場から~あなたは明るい母親ですか~ / 他
中原小学校 PTA	6・26 ~ 1・22	4 168 (1)	子どもたちの笑顔を守るために	救命救急法 / 補助犬について理解を深めよう / 食育を楽しく知ろう、食べ物のおもしろ話
宮内小学校 PTA	7・21 ~ 12・7	4 173 (2)	見つめてみよう、子どもの心	親と子の気になる菌の話 / CAP大人のワークショップ / 救命救急法
下小田中小学校 PTA	9・7 ~ 2・17	3 135 (1)	子どもを取り巻く環境を学び、親として何が出来るか考える	CAP大人のワークショップ / 食育について / インターネット安全教室
新城小学校 PTA	6・23 ~ 1・28	4 195 (5)	親子でスマイル、毎日楽しく生き生きと!!	理科の学習を通しての子どもの育ち / CAP大人ワークショップ / 他

高津市民館

※参加者数()内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
東高津小学校 PTA	7・9 ~ 2・22	4 240(0)	楽しくためになる子育てのヒント	子どものSOSをキャッチしませんか/CAP/子どもが上手にお金と付き合うヒント/他
久本小学校 PTA	7・6 ~ 2・22	4 368(0)	思春期の子どもとのかかわり方	子どもに対する接し方とコミュニケーション/携帯やインターネットとの上手なつきあい方
坂戸小学校 PTA	6・22 ~ 1・19	3 78(0)	心と身体を健康に、より良い親子関係を育てよう!	食育で子どもの五感を育てよう/子どものやる気を引き出すには?/親子関係のストレス/他
高津小学校 PTA	7・15 ~ 12・1	3 67(2)	親子で育てよう生きる力	コミュニケーションの大切さを再確認しませんか/毎日活活(いきいき)と!(合同)
久地小学校 PTA	7・13 ~ 12・1	3 85(0)	親子で育てよう生きる力	発達障がいを知っていますか?/家庭教育とエコ・クッキング/毎日活活(いきいき)と!(合同)
下作延小学校 PTA	7・14 ~ 2・23	4 104(4)	のびのび育てよう豊かな心	子どもから学ぶこと/香りが豊かな心を育てる/思春期の子どもとのかかわり方/他
橘小学校 PTA	6・16 ~ 1・22	5 353(40)	育もう!思いやりの心、たくましく生きる力	子どもを含む犯罪と防犯/健全な食生活/コーチングと親のあり方/他
末長小学校 PTA	7・7 ~ 2・10	3 92(0)	子どもの健やかな成長を考える	保健室から見える子どもたち/校長先生の目指す教育/子どもの姿勢と健康
新作小学校 PTA	6・25 ~ 1・28	3 132(0)	安心して子育てするために	子どもの気になる行動について/家庭の防災対策/他
子母口小学校 PTA	7・10 ~ 2・12	4 112(0)	親子で育てよう生きる力	生きる力とは/予防生活について/健やかな親子の健康を考える/他
久末小学校 PTA	7・16 ~ 11・13	2 47(0)	家族の心と体のためにできること	気持ちを受け取る親子のコミュニケーション術/他
養護学校 PTA	11・11 ~ 2・17	2 41(0)	知的障がいにおける、困った時の対応	知的障がいのある人を社会的トラブルから守るために何が大切か/他

宮前市民館

※参加者数()内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
西野川小学校 PTA	6・25 ~ 1・21	2 65(0)	子どもの心と身体を守る	子どもへの暴力防止/ネット社会において子供を守る
南野川小学校 PTA	7・9 ~ 12・4	3 69(0)	元気な身体で Good コミュニケーション	子どもの健康/子どもとふれあうために/親子のコミュニケーションについて
鷺沼小学校 PTA	10・5 ~ 11・26	3 204(4)	子どもがより良く育つために親が出来る事	子どもが暴力から自分を守る方法/親としてどのように付合いますか/他
西有馬小学校 PTA	7・14 ~ 12・8	3 139(1)	心も体も元気でいよう!	校長先生から見た今の有馬小と子どもたち/脳科学で迫る子育て新理論/他
宮崎小学校 PTA	7・16 ~ 2・17	3 69(0)	今の時代、親と子が響きあうためには	自分の権利を知り自分を守る子どもに/子どもの携帯電話とインターネットの付き合い方/他
富士見台小学校 PTA	7・17 ~ 12・3	3 125(0)	守ろう、子どもの心と身体	子どもの心の声を聞く/心身ともに健康を保ち安定した子育てを目指す/他
宮崎台小学校父母と先生の会	7・6 ~ 11・5	3 183(0)	親子で育む 健やかな心とからだ	これからの宮崎台小学校~川崎市の教育行政と学校・家庭~/他
宮前平小学校 PTA	6・23 ~ 11・20	3 100(0)	明るく元気な家庭をめざそう!	子どもと携帯電話の上手なつき合い方/心と身体の健康づくり/家族の食事
向丘小学校 PTA	7・7 ~ 2・2	3 91(1)	コミュニケーションのあり方を考える	子育てが楽しくなるコミュニケーション/子どもが上手にお金と付き合うために/他
犬蔵小学校 PTA	7・10 ~ 2・26	4 110(0)	子どもをどう育てるか、親としてどうあるべきか	子どもが事故にあった時の対処法/自分を好きになる/映像で見つめた人間賛歌/他
白幡台小学校 PTA	7・9 ~ 1・18	4 92(0)	親と子の豊かな心を育てよう!	脳科学から見た子どもの心と精神の育て方/やさしい心が一番大切だよ/他
土橋小学校 PTA	6・29 ~ 2・15	3 212(0)	共に育てよう生きる力	子どもと大人のいい関係/子どもたちの安全な暮らしのために大人ができること/他

宮前市民館

上作延小学校 PTA	7・9 ~ 1・21	3 100 (1)	共に学ぼう。心と身体を健康に	親と子の姿勢と健康 / 子どもが暴力から自分を守る方法 / 親子のストレスケアと香りの効用
南原小学校 PTA	10・6 ~ 11・17	3 61 (0)	つくろう! 親子で元気な心と身体	地球にやさしいエコッキング / 子ども相談室に寄せられる親・子の悩み / 他
西梶ヶ谷小学校 PTA	9・10 ~ 11・26	3 100 (1)	子どもに生命の大切さを知ってもらうために親が出来ること	性教育親から子への伝え方 / 子どもへの暴力防止 / 命の尊さを考える
犬蔵中学校 PTA	9・30 ~ 1・21	2 727 (300)	自己尊重感 (自尊感情) を育む	自分を好きになる / 子どもを尊重するために大人のための自己尊重トレーニング

多摩市民館

※参加者数 () 内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
稲田小学校 PTA	9・6 ~ 2・10	4 175 (18)	楽しく学ぼう 育てよう!	食を育む / ファイナンシャルプランニング (子どもにまつわる経済) / 科学で遊ぼう
長尾小学校 PTA	9・7 ~ 12・3	2 51 (0)	人を大切にする豊かな心を育もう	救命救急講習会 / 豊かな心を育む
宿河原小学校 PTA	7・3 ~ 1・18	4 132 (2)	育てよう みんなの笑顔	家庭でできる簡単ストレッチ / 親子コミュニケーションプログラム / 防犯意識を高める / 他
登戸小学校 PTA	9・29 ~ 2・9	2 76 (1)	親が元気で楽しく子育て	子どもの心とからだ / 心と体を抱きしめる
中野島小学校 PTA	9・29 ~ 11・5	2 78 (0)	守ろう地球 守ろう命	Eco楽しいリサイクル / 守ろう命 救おう地球
東菅小学校 PTA	9・17 ~ 2・15	3 119 (1)	親子で実践! 健康な心と体	現代の病に打ち勝つ強い心と体を育てるための家族の健康法 / 困った時の対応方法
南菅小学校 PTA	6・11 ~ 1・27	3 91 (0)	子どもの笑顔を守る為、家庭、学校、地域での役割を学ぼう	食育を考え日々の食卓に生かせるように学び、健康な体作りを目指す
西菅小学校 PTA	6・16 ~ 2・10	3 137 (2)	信じよう! 子ども力 育てよう!! 大人力	学校給食より子どもの栄養と健康を学ぶ / コア・コミュニケーション / 子育てについて
菅小学校 PTA	7・14 ~ 12・16	4 207 (3)	豊かな心を育む親業	いざという時の救急法 / 親子のコミュニケーション / 思春期ってどんなもの? / 他
東生田小学校 PTA	6・19 ~ 2・18	6 150 (2)	親と子のふれあいを大切に、育もう健やかな心とからだ	食育について学ぶ / 救急救命講習 / 子どもの人権について学ぶ / 他
三田小学校 PTA	7・9 ~ 1・28	4 131 (7)	みんなで見守る元気な三田っ子。育てよう心と身体	健康な身体を作るために身体運動を行う / 子どもや自分を守る方法を見につける / 他
生田小学校 PTA	7・9 ~ 2・12	4 111 (2)	心身共に健やかにストレスのない生活を送りましょう	不慮の事故に備えて / 大人として子どもを支援するために何が出来るか? / 他
南生田小学校 PTA	10・28 ~ 1・20	3 119 (0)	未来につなげよう! 大切な心、体、命のリレー	いざという時我が子の命を守る為に / 給食を知り、食育の重要性を考える / 他

麻生市民館

※参加者数 () 内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
麻生小学校 PTA	7・6 ~ 1・18	4 225 (0)	子どもの安全を守る環境作り	子どもの肌を守る / 子どもを孤立させない地域作り / 音楽が生活に与える影響を学ぶ / 他
長沢小学校 PTA	7・17 ~ 1・19	4 126 (1)	育つよろこび	野菜作りから食育を考える / 子どもを暴力や人権侵害から守る / 子どもの姿勢を考える / 他
南百合丘小学校 PTA	7・16 ~ 1・18	4 108 (0)	心と身体に豊かな生活を	味覚の発達は今 / 楽しく学べる護身術 / 感染症に関する正しい知識 / 他
王禅寺中央小学校 PTA	6・29 ~ 11・26	2 63 (0)	子どもをとりまく環境のために	子どもの命を守る / 親として性や命のことを語るために
真福寺小学校 PTA	9・29 ~ 12・3	2 72 (0)	親と子の気付き	親と子の心のつながり / 思春期における心と体

麻生市民館

柿生小学校 PTA	9・29 ~ 1・26	2 79 (0)	理解しよう・子どもの立場で考えよう	子どもが自分の権利について理解し身を守るための方法 / 他
東柿生小学校 PTA	10・16 ~ 12・7	3 71 (0)	親子で身を守ろう	性について親が子にどう伝えるか / 子どもの命を守る / とっさの時の身の守り方
岡上小学校 PTA	7・7 ~ 1・26	3 52 (1)	家族が元気であるために	子どもが取り組んでいることを家族も体験する / 身体の仕組みについて学ぶ / 他
金程小学校 PTA	9・18 ~ 2・4	3 114 (1)	未来へつなげよう生きる力～親から子へ～	家庭菜園から食育を考える / タイプに合った学習方法を学ぶ / 命の大切さを学ぶ
千代ヶ丘小学校 PTA	6・19 ~ 11・11	3 156 (0)	親子の心を育てよう	丈夫で心豊かな子に育つ食事 / 親バカ推奨ビバ子育て / 他
西生田小学校 PTA	7・7 ~ 1・26	4 213 (1)	子どもの心と体を育むために	楽しもう子育て / 笑顔で楽しく食事をする事の大切さを学ぶ / 他
百合丘小学校 PTA	7・16 ~ 1・28	3 88 (0)	知っておこう!子どもに役立つ予防医療	生活リズム・朝食の大切さを学ぶ / 歯の健康にかかる知識の習得 / 子供がストレスを感じる時
片平小学校 PTA	7・9 ~ 1・26	3 110 (0)	子どもにより良い環境作りを考えよう	子どもと暮らす快適な住まいのために / 子どもたちに教える「お金」の話 / 他
栗木台小学校 PTA	9・16 ~ 1・29	2 128 (1)	子どもの心と体を育てよう～親としてできる事	心と体の健康のために親としてできること / 子どもの心の成長について学ぶ
はるひ野小中学校 PTA	7・16 ~ 9・30	2 104 (0)	子どもの安全・人の命を守る	子どもに伝えたい味覚の大切さ / 子どもの命を守る

Ⅲ 3 (3) 自主グループ家庭教育学級

教育文化会館 親子で楽しくリトミック&音楽鑑賞

主 題：音楽を通して豊かな心、表現する力を高めよう

実施グループ：ポコアポコ

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・ 1	木	子どもの豊かで可能性あふれる人格形成をめざすことから、幼児期にリトミックに触れる機会を作り子どもの人格の基礎作りをめざす	音楽に合わせて動いたり秋の虫になってみる	リトミック、ピアノ講師 江幡 友弥 大森 玲子
2	15	木		音楽に合わせて皆で楽しく山登り	川口 さおり
3	29	木		音楽に合わせて秋の色々な葉になって秋を感じる	リトミック、ピアノ講師 江幡 友弥 濱田 圭子
4	11・ 26	木		音楽に合わせて楽しく雪遊び	川口 さおり
5	12・ 10	木		音楽に合わせてクリスマスプレゼント作り	リトミック、ピアノ講師 江幡 友弥 高鳥 千果

●開設場所 教育文化会館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 2歳～4歳の子と保護者

●参加者数 40人(男10人、女30人)

●延べ人数 146人

Ⅲ 3 (4) 子育て支援啓発事業

事業名	活動内容	会場
幸区子育て支援啓発事業	①「子育て広場」の開催・子育て支援情報の発信 月2回乳幼児親子の交流 仲間作りの為のフリースペースの提供やミニイベント・講演会の開催 原則第2・3火曜日 10:00～12:00 4月14日(火)～3月16日(火)17回 参加者 419組 延べ846人 ②第5回「みんなで子育てフェアさいわい」開催 2月20日(土) 10:00～14:30 地域子育て支援センター ふるいちば 参加者348人(大人165人・子ども183人) 主催：幸区子ども総合支援ネットワーク会議 みんなで子育てフェア部会 共催：幸区家庭教育推進協議会 幸区内子育て支援機関・団体による地域交流イベント ③子育て講演会 3月16日(火)10:00～12:00 参加者19組 助産師 間中伴子	幸市民館
中原区子育て支援啓発事業	子育て広場の開設と子育て講座の開設、及び情報の提供 ①ふれあい子育て広場 0歳～1歳半までの親子が交流するフリースペース 実施期間：平成21年4月～2月 第2・4水曜の月2回開催(8月は除く) 全16回 参加延べ169組 ②子育て広場 de ミニ講座 「親子で楽しむわらべうた」講座 2月7日(日) 参加8組 講師：絵本の店「星の子」高橋 清美	中原市民館
高津区子育て支援啓発事業	キューピーランド 月1回(4・8・3月除く)第2火曜日 10:00～12:00 計7回 参加者延べ378名 協力：高津市民館保育ボランティア ※11・12月はインフルエンザ流行発生警報発令のため中止	高津市民館
宮前区子育て支援啓発事業	①子育て世代が多い宮前区の特徴に着目し、みやまえうえるかむクラスを開催。21年に区内に転入した未就学児のいる家庭を対象に親子体操や地域別情報交換、区内の子育て情報の提供を実施した(宮前市民館6月11日26組、区役所向丘出張所6月19日13組) ②未就学児のいる転入者に子育て情報の入った封筒を贈呈 ③子育てに関するグループのリーフレットを作成・配布した ④ミニ劇場「ノントン みんなであそぼう!」3月13日(土)を開催(来場者225人)し、鑑賞後に宮前市民館家庭・地域教育学級修了者と地域の親子の交流・情報交換を行った	宮前市民館 他
多摩区子育て支援啓発事業	子育てひろばの開設と子育て情報の提供 ①子育てひろば 月2回(8月、年末や祝日等を除く) ②外国人の子育てひろば 月1回(8月を除く) ③子育て情報ひろば 年1回	多摩市民館
麻生区子育て支援啓発事業	①子育てフリースペース拡大版 第1回 9月30日(水) ②子育てフリースペース拡大版 第2回(インフルエンザ流行発生警報発令のため中止)	麻生市民館

Ⅲ 3 (5) 子育てサポータースキルアップ講座

子育てサポータースキルアップ講座

主 題：のびのび子育て応援

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2・ 2	火	オリエンテーション アイスブレイキング 子育て支援の現状、 課題を知る	川崎市地域子育て支援センターの様子を基に子 育て支援の現状、課題等を知る	子育て支援センターちとせ 主査 野呂 桂子
2	9	火	子どもの権利	子どもの権利を念頭に入れた上での子育て支援 活動のあり方について考える	市民・こども局人権・男女 共同参画室 主幹 西山 俊之
3	16	火	川崎の子育て支援検 証	子育て支援団体の活動の様子を知り、意欲を活 動につなげる方法を探る	保育ボランティアグループに じの会 代表 河村 順子 「マンション生活」代表 佐野 愛子 かわさき子育てネットワーク 代表 久保 浩子
4	23	火	救急救命実習	救急救命の実践力を養う	救急ボランティア 美野 健司
5	3・ 2	火	よりよいコミュニケー ションと仲間づくり	コミュニケーションに関する実習を行うとともに、 今後について話し合う。	育児力ファシリテーター 有北 いく子

●開設場所 高津市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 経験者及び関心のある方

●参加者数 20人(男1人、女19人)